カレーを食べて仲間作り

ユニークな活動のサークル〝未完成〟

食べながらのおしゃべりがまた楽しいのです

さきごろ市民会館で「カレーを食べる会」という、一風変わった催しが行われました。主催したのは〝サークル未完成〟の皆さん。会費百円でおいしいカレーが食べられるとあってか、当日は三十人ほどの若い人が集まって大成功。

このサークル未完成は、五年前新成人講座を受講した人たちが中心になって結成されました。しかし、その後会員数も減り、なんとかして会員を集めようということで、このユニークな「カレーを食べる会」も発案されたとか。

「ともかく仲間が欲しい、なんでも話しあえる仲間が欲しいということで、いままで何回もつぶれそうになったこともありましたけど、なんとかやってきました。若者が気軽に集まれて、長持ちできるサークルにしていきたい。」と会長の山田正史さん。

今年後半の行事をちょっとみてみると、八月…麒麟山登山、九月…カレーを食べる会、横越青年会との交流、十月…静岡県島田市の青年団と交流、十一月…サークル創立五周年記念パーティー、十二月…クリスマスパーティ

とスケジュールがぎっしり、このほかにも、時事問題についての学習会や、ダンス講習会なども行ってきましたが、これからは、福祉活動や奉仕活動にも力を入れていきたいということです。

なお現在、サークル未完成では会員を募集しています。入会希望者は、市民会館内公民館（☎二―九六六六）まで問い合わせてみてください。もっとくわしいこともわかります。

社会に役立っている国民年金

くらしと国民年金

国民年金が昭和三十四年に生まれ、「国民皆年金」になってから、今年で十八年目を迎えました。現在、国民年金には、日本の全人口の¼にあたる二千六百四十六万人もの人が加入しています。

一方、お年寄りに支給されている老齢年金についてみてみると、六十五歳以上の総人口九百十七万人のうち、国民年金から年金を受けている人は七百五十万人（老齢・通算年金三百九十八万人、老齢福祉年金三百五十二万人）にのぼります。

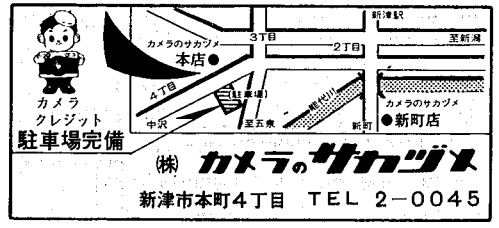
この割合はお年寄りの八二％に相当し、これらのみなさんには総額八千七百四十九億円もの年金が支給されて、老後の生活を支えています。

それに、加入者が納めた保険料は、将来、年金を支払うときの財源（年金積立金）として、一たん大蔵省の資金運用部に預けられます。この年金積立金は、加入者や受給者、地域のみなさんの福祉の向上を図るため、生活資金や住宅建築資金の貸付け、あるいは市町村などに対して病院・保育所・老人ホーム・体育館・簡易水道などの公共福祉施設の建設資金の融資にもあてられています。当新津市でも、年金積立金の融資をうけて、市民会館、老人福祉センターなどが建設され、広く利用されています。

このように、国民年金はただ単に老後や万一のときに年金を支給するだけでなく、わたしたちの社会をより住みやすくするためにも大いに役立っています。

高齢化社会を迎えて、より充実した国民年金にするには、わたしたち一人ひとりの理解と相互協力が必要といえます。

お買物、ご用命は市内で



(株)カメラのサカヅメ
新津市本町4丁目　TEL 2―0045

50才以上の男子募集
暇で困っている人
自宅でできるアルバイト
新津市役所横
住宅サービスセンター(3)0371

新津の昔ばなし (6)

三枚の札

水沢謙一

とんと昔あったげろ。ある山おくのお寺に、一けんのお寺があった。小僧が山へ花きりにいった。いぐときに、和尚さんが、三枚の札をくれなした。山で日がくれて、遠くに、チラチラ、あかりがめえた。一けんの小屋に、としよりのばばがいて、とめてくれた。夜なかに、ばばが、ゴシゴシ、ほうちょうをといでいる音に、目がさめた。「これできれるかな、小僧は、やあこて、うまそうだな。」と、ひとりごとをいうた。ほいでまあ、おおごったとおもて、小僧が、

「ばば、ばば、うんこが出そげだすけ、やってくれ。」

というたれば、こしなわ、いつけてやった。ばば、キツンと、なわ、ひっぱって、

「小僧、小僧、うんこ、いいか。」

というんだんが、小僧は、

「まだ、まあだ、もう、ひところ。」

とへんじしていた。小僧は、こしなわとって、札一枚を、せんちん柱にいつけた。

「札、札、どうか、おれの身がわりになって、へんじしてくれ。」

「小僧、小僧、うんこ、いいか。」

というんだんが、小僧は、

「まだ、まあだ、もう、ひところ。」

とへんじしていた。小僧は、こしなわとって、札一枚を、せんちん柱にいつけた。

「札、札、どうか、おれの身がわりになって、へんじしてくれ。」

と、たのんで、グングン、にげていった。ばばがまた、キツンと、なわ、ひっぱって、

「小僧、小僧、うんこ、いいか。」

と、いうんだんが、こんだ、柱の札が、

「まだ、まあだ、もう、ひところ。」

と、へんじした。いつまでも、そうだすけ、ばば、しんきやいて、なわ、グッツンと、ひっぱったら、柱が、ガラガラとぬげてきた。ばば、

「小僧、にげたか、このやつ。」

と、ぽったっくってきた。小僧はつづかれそうになって、札一まい、グーンとなげて、

「大川に、なあれ。」

というた。ばば、大川の水、ガブガブのんで、ぽったっくってきた。こんだ、しまいの札一まいなげ、

「大火事に、なあれ。」

というた。ばば、のんだ水をはき出して、その大火事をけした。小僧は、やっとお寺へにげてきた。

いちごプランーとさげた。

解説　ことしの秋、浦興野できいた昔話。「三枚の札」という昔話のなかで、札が小僧の身がわりとなって、返事をする系統の話。便所神が登場せず、分布はまれ。そういうなかでも、きわだって、あかるく、奇想天外で、垢ぬけした、面白い昔話。原語は長いので、短くちぢめた。

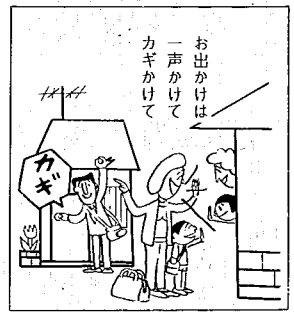
（日本口承文芸学会員）

お出かけは一声かけてカギかけて

10月27日から11月2日まで、全国一斉に防犯運動が実施されます。この運動期間中の防止犯罪重点事項は、「侵入盗の防止」「自転車盗の防止」の2つあります。

「侵入盗の防止」ですが、侵入する泥ぼう側としては、〝はいりやすい〟〝人目につかない〟〝逃げやすい〟の3つを大きなポイントにしています。ですから、よい戸締まりをする習慣を実行に移すことが大切です。また「自転車盗」は近ごろ、自転車を利用する人が増えるにつれて、自転車盗も増加の傾向にあるといわれています。自転車を盗まれた場合、ややもすればあきらめムードになりがちですが、被害を受けた場合はすぐ警察へ。また、自転車から離れる場合、しっかりとカギをかけることはもちろんですが、盗難や粉失の予防と回復のために、必ず防犯登録をしておきましょう。

登録は自転車屋さんでやってくれます。



朗読奉仕をしてみませんか

〝新津市点訳奉仕者まどかグループ〟（稲月トモ子会長、会員二十五名）では、いま朗読奉仕を一緒にしたい人を募集しています。まどかグループは、点訳奉仕活動を行っていますが、目の不自由な人たちのために声をテープにふきこむ朗読奉仕活動も行おうと、講師を招いて定期的に練習をしています。希望者はお出かけください。

□定例会…毎月第一、第三水曜日の午後七時から九時まで

□ところ…市民研修所

また点訳奉仕活動は、毎日第二日曜日の午前九時から正午まで、市民研修所で行っています。

なおくわしいことは、社会福祉事務所（☎四―二一一一内線二七二）へおたずねください。

お買物、ご用命は市内で

結婚祝に花束を
ウェデング・ブーケ　御両親用花束
新婚旅行用ブーケ　コサージ
(株)川名花店　☎3―1187(代)
本町3丁目

一着あれば重宝な
ブレザースーツ
仕立の良さが、ひときわ映えます
(有)きむら洋装店
本町3―2―15　TEL 2―1495.